



清水エスパルス

静岡市シェアサイクル事業 PULCLE(パルクル) 1/2



Story

Ｊクラブ初、クラブ公認シェアサイクルPULCLEで街を元気に！街中にオレンジがあふれる「エスパルスのある街しずおか」へ。～自転車を活用し地域へ貢献！～ 2020年3月、静岡市は自転車に適した地域特性を活かし、より多くの市民が安全で快適に自転車を利用できるよう「静岡市自転車活用推進計画」を策定し、新たな都市交通システムとしてシェアサイクル事業を官民連携で実施することを検討していました。そんな中クラブへ『ブランド協力』の話が舞い込みました。運営主体のTOKAIケーブルネットワークより「広告費はいらないので宣伝協力してほしい。市民の認知度が高いパルちゃんを使ったロゴやネーミングで、一緒に地域を盛り上げたい！」とシェアサイクル事業協力による地域貢献、街のオレンジ化への波及効果について提案がありました。エスパルスのクラブハウスや練習場、富士山世界文化遺産構成資産 三保松原がある三保地区は、清水駅からのアクセスの悪さが課題。シェアサイクルを利用すればもっと交流人口が増えるのではないかと、街中にパルちゃんロゴの自転車が走っている光景を想像するとワクワクする、まさに街のオレンジ化につながるのではないかと！自転車そのものがエコであり、自転車を利用することは温室効果ガス削減、健康増進や地域活性化にも有効であるため、スポーツの力で地域課題解決とSDGs達成に取り組む中でその効果に期待し「COOL CHOICE啓発活動」の一環として事業への協力を決定し、エスパルスの‘PULSE’と自転車の‘CYCLE’を組み合わせた名称『PULCLE(パルクル)』、自転車に乗ったパルちゃんをロゴマークとした新たなサービスが誕生しました。～コロナ禍における新たな日常の足へ～ 本事業のリリースは2020年6月。日本中が緊急事態宣言に揺れ、新たな生活様式と向き合う最中でした。コロナ禍において、ソーシャルディスタンスに配慮した交通手段として注目を集め、運動不足解消も担い、Ｊクラブ初の公認シェアサイクルという話題性もあり多くのメディアに取り上げられました。半年間で当初の39ステーション/自転車94台から、2021年1月現在84ステーション/270台にまで事業は拡大。クラブのサポーターからも「通勤で利用している」「ちょっと出掛けるのに車より便利」「自転車だと車では気付かなかったお店を見つけられる」といった声が聞か

れ、利用者の約77%が30分以下の短時間利用といった「市民の日常利用」のニーズを満たすサービスとして広まっています。～共創で目指す持続可能なまちづくり～ ステーション用地の一部は、事業に賛同した地元企業より無償協力いただいています。また日々の清掃・日常保守作業をNPO法人に依頼し市内4つの障がい福祉事業所が担当するなど、地域を挙げたパートナーシップで運営しています。2020年10月には静岡サレジオ高校 草薙フューチャーセンターと産学官連携をスタート。山田邦彦先生は「生徒は社会との深い繋がりの中で、PULCLEを活用した街づくりに意欲的に取り組んでいます。」と話し、新規利用者獲得やSNS活用等、「PULCLEの利用促進と草薙の活性化」をテーマに活動を行っています。～地域と共にPULCLEで広がる未来～ 2023年までにはステーション300ヶ所、自転車600台の展開を目指しています。PULCLEを使用した交通安全動画作成、観光ツアーや健康プログラム、お試し移住者への提供や空き家対策など、様々な事業発展を検討中です。また、PULCLEに搭載されたGPS走行データを分析すれば、例えば静岡市では自転車専用道路の改良や避難経路の設定、クラブは効果的な広告露出やスタジアムアクセスの検討等への汎用も可能です。社会のためにエスパルスを‘つかって’いただき誕生したPULCLE。「静岡市民に親しみのあるエスパルスカラーを採用することで、事業認知度を上げることができたと感じています。PULCLEはエスパルスの目標像と同様に、“市民がつくり育て地域の発展”に貢献していく新たな移動手段となることを目指しています。共に静岡の街を盛り上げましょう！（静岡市交通政策課 市川志乃様）」、「今回、静岡市シェアサイクル事業PULCLEにおけるエスパルスとの協働は、単純なネーミング協力に留まらず当初の想定を超えて様々な分野へと拡がりを見せています。『日常にエスパルスがある街の風景』をより推進していきたいと思います！（TOKAIケーブルネットワーク営業企画部 部長 山内崇資様）」と協働者の皆様からも嬉しいお声をいただいています。PULCLEをきっかけにエスパルスが地域の日常に更に浸透し『この街にエスパルスがあってよかった』と思っていただけるよう、今後もチームPULCLEで地域に貢献してまいります。



清水エスパルス

静岡市シェアサイクル事業 PULCLE(パルクル) 2/2



活動詳細情報はこちら



https://www.s-pulse.co.jp/csr/eco_cool_choice

<https://bit.ly/2Mucv8Z>

<https://pulcle.hellocycling.jp/>

<https://www.shizuoka-cyclecity.jp/planning/>

<https://www.shizuokabank.co.jp/pdf.php/4289/200930 NR1.pdf>

<https://www.facebook.com/kusanagifc/>

https://www.city.shizuoka.lg.jp/445_000122.html

<https://www.s-pulse.co.jp/news/detail/44805>

<https://shizuoka.rokin.or.jp/news/details/20200702.html>

<https://bit.ly/3i3SvGr>

活動場所

静岡市内ステーション84ヶ所(公共施設・公園、商業施設、金融機関等)、
静岡サレジオ高等学校

カテゴリ(SDGs)／取り組みテーマ



協働者

企業、NPO、住民、学校、行政

協働者名

静岡市、株式会社TOKAIケーブルネットワーク、
株式会社トコちゃんねる静岡、OpenStreet株式会社、
ステーション設置協力企業
(ヨシコン株式会社、株式会社静岡銀行、静岡県労働金庫、
株式会社タカラ・エムシー、静岡ガス株式会社、鈴与株式会社等)、
NPO法人 オールしずおかベストコミュニティ、
静岡サレジオ高等学校、machi machi(まちまち)

補足(写真説明)

1 オレンジののぼり旗がはためくPULCLEステーション(静岡駅北口駅前広場) 2 パルちゃんをはじめCOOLCHOICE、エスパルスSDGsロゴを採用したクラブカラーの自転車デザイン
3 オープニングセレモニーの様子(左からパルちゃん、(株)エスパルス 山室晋也 代表取締役社長、静岡市 田辺信宏 市長、(株)TOKAIホールディングス 鶴田勝彦 代表取締役社長(CEO))
4 静岡市・TOKAIケーブルネットワーク・エスパルスの担当者も授業に参加する草薙フューチャーセンターの様子

